

けんこうニュース

発行所

奥津医院

南足柄市生駒381
電話 0465-74-0024
発行人 奥津紀一

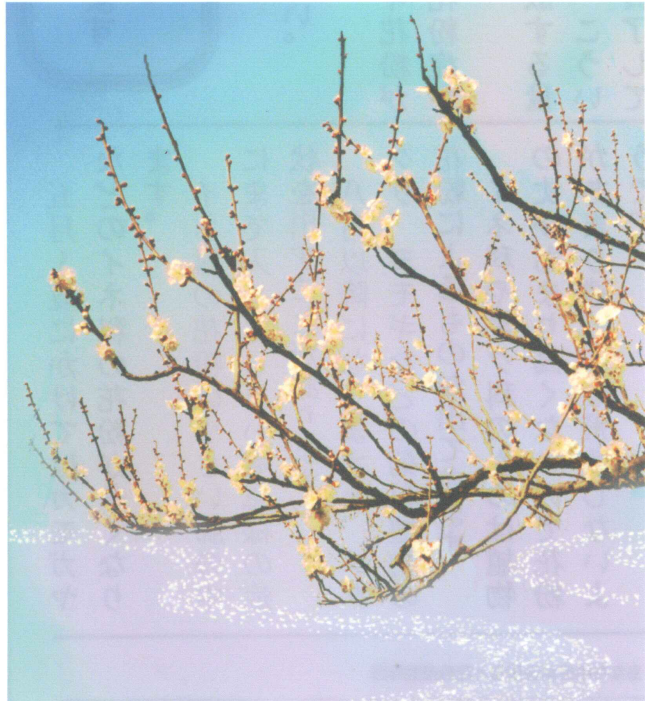
足柄上医師会
訪問看護ステーション
設置準備

訪問看護ステーションは、在宅医療（患者さんが家において、往診などで診療する）を行う上で大切な働きをします。医師が往診するように、看護師が訪問をして病人の治療やお世話をします。

その看護婦が集まり活動の中心となるところが訪問看護ステーションです。

南足柄市ではすでに市立のステーションの活動し大きな成果をあげていますが、開成町、松田町、山北町にはありません。

そこで足柄上医師会では、この地区をカバーする訪問看護ステーションの設立を準備しています。これが設立されますとこの地域の在宅医療はさらに高度のものとなってゆくものと期待されています。



直道 画



加藤弘美さん
北足柄中学校で講演

先生、こんにちは。
先週は風邪でお騒がせしました。お陰様で今日に間に合いました。

昨日の寒さでちよつとビびった私は、母にリポビタンゴールドなんて買って来てもらい、それを飲んで今日の天気のように晴れ晴れした気分が元氣に行ってきました。

さすがに中学校には知り合の先生はいなくて、同期採用だった子が一人いただけでした。だから余計なプレッシャーも感じることなく、言いたかった事は全て言えたように思います。私が今日の授業で一番伝えたかった事は、「障害があつてもなくても、

また車椅子に乗っていろいろとまいと、人間の可能性なんて限らないもので、挑戦してみれば出来る事はいろいろある。だから私たちだってみんなと同じように毎日を楽しく生きていくんだよ」ということでした。

果たしてどのくらい分かってもらえたか？
今日が終わってまたホッと体調を崩さないようにしなくては…ではまた。

加藤 弘美より
☆デジカメで撮った今日の画像を送ります。



南足柄市総合保健医療福祉センター
市と医師会の対立

南足柄市は平成十一年九月に同センターを完成する予定としています。このほどその事業や運営の方法を明らかにし、医師会と協議を行いました。しかし、検診や予防接種など業務内容に一般の医療機関の行うものとの重複が多く、医師から強い反発が出ています。

公営のいろいろな事業が民営に移されようとしている時に、市が一般医療機関と競合するような事業を新たに開始するのはおかしいということなのです。

平成十一年度の事業開始に向けて最後の調整が行われています。

語 飛 言 湧



院長

公共と民間

南足柄市は新しい保健センターをつくりその中で住民の検診を行おうとしています。高価なレントゲンの機械などを備えて、現在、医療機関で行われている程度の検診を集団検診として行おうとしています。

すでに市内にいくつもある機械を税金で買う必要はないと思います。市の関係者は市民にいろいろな検診の機械を与えるのは、市の責務だと言っています。

すでに市内に多く医療機関がその体制を整えている中に、集団検診の場を作り出すという理由で、市が新しい建物を建設し高価な機器を整備するというのは、公共の名をかりた民間の圧迫としか言えません。

多くの自治体で集団検診は止めて、検診を医療機関に依頼している時に南足柄市だけが逆行しています。市長が公約を履行しているのだそうです。